

令和3年12月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日時・場所 令和3年12月20日(月)午前9時
役場3階 大会議室
- 2 出席委員 北村教育長 松尾委員 堤委員 川崎委員 一ノ瀬委員
- 3 事務局職員 出雲学校教育課長 谷崎生涯学習課長 梅木主任指導主事
吉村学校教育課長補佐 渡部生涯学習課長補佐
永尾生涯学習課長補佐 喜多指導主事 川畑教育総務係長
今福学校教育係長 本山新しい学校づくり係長 下平指導主事
野中学校給食係長 前田主査
森永国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進係長
- 4 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 5 会議に附した議案
附議第41号 準要保護の認定について
附議第42号 行政手続に係る押印見直しについて
- 6 動議の提出者 なし
- 7 議事の概要 別紙資料のとおり
- 8 議決事項 附議第41号から附議第42号全て議決
- 9 その他
 - ・事務局からの報告
 - ・傍聴者 無し

1 開 会 8:58

出雲学校教育課長

2 前回議事録の承認 8:58

1 1月定例教育委員会の会議録を資料により説明

委員全員承認

3 教育長の報告 8:58

(前回以降の主な動向)

資料より数点を内容紹介。

11/22 白石高校女子駅伝部表敬訪問

12/26 京都で大会開催

11/29 町議会臨時会

第2回教育委員会評価委員会

11/30 白石中浸水対策会議

12/ 4 学校給食甲子園表彰式

九州初の準優勝(12/28 佐賀県知事への表敬訪問予定)

12/ 9 有明ファイターズ表敬訪問

冬休みに沖縄にてバレーボールの九州大会出場

12/10 町議会12月定例会

人事案件で、北村教育長、堤王宏教育委員について議会同意

12/13 佐賀東高校サッカー部 宝納拓斗さん表敬訪問

全国大会出場、U17代表

12/16 白石町立新設中学校制服製造者選定プレゼン

(12月議会定例会一般質問について)

資料により概要の報告。

12月定例会で一般質問があり、12名が質問に立たれ、うち教育委員会関係が5名質問。

4 附議事項の協議 9:09~

附議第41号

準要保護の認定について

北村教育長：白石町教育委員会会議規則第15条による秘密会議宣言。

川畑係長：申請者について概略説明。

前田主査：資料に沿って詳細説明。(新規審査2件)

厳正なる審査の結果、認定：1件、不認定：1件

委員全員承認（附議第41号）

附議第42号

行政手続きに係る押印見直しについて

川畑係長：全庁的に押印、署名等の見直しが行われ、教育委員会関係で規則8件、規程3件、要綱中18件について記名にて処理、要綱中5件については署名にて処理するよう見直しを行う旨説明。また、県の補助事業への取組みを行うため制定した要綱の1件について、県の補助事業終了のため廃止する旨説明。

委員全員承認（附議第42号）

5 その他 9:22～

(1) 問題行動月別報告（11月分）について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

不登校について、小学校は変更なし、中学校は3名の増加。中学校区毎に小学校、中学校の教育相談の先生、養護教諭集まったの教育相談部会が開催されている。小学校、中学校間の情報交換がなされている。いじめについては、アンケートが実施された関係での数が挙げられている。

一ノ瀬委員：ある学校だけが突出しているがその内容は。

喜多指導主事：数だけの報告を受けているため、内容はわからない。

松尾委員：ある学校では生徒の数の割には多く、また、改善も少ないように思うが。取組が出来てないのか生徒の問題か。

喜多指導主事：取組みはされているが、改善ができていない生徒が多いと思われる。

川崎委員：外部団体との繋がりがあるといことだが、SSF（スチューデント・サポート・フェイス）とか「あい」とかには体は向いているのか。学校以外での関わりが出来ているとのことか。

喜多指導主事：関わりが持てているお子さんもいれば、そうでないお子さんもいる。

堤委員：特別支援や発達障害のお子さんとかの割合はどうか。

喜多指導主事：名前は把握しているため、そのお子さんが特別支援学級なのかはすぐに分かる。

堤 委員：報告書の様式が変更され、数の報告は受けていたが内容は報告されてなかった場合、それは共有されていたことになるのか。

喜多指導主事：具体的な内容は上がってきてないが、学校としては具体的な内容やそれに対する手立ての記録はあるし支援は続けられていると思う。そのため、数としてあがっているところで、こちらとしては報告を受けて共有しているということになる。

松尾委員：そういうことであれば、学校から解消の報告が出てくるが、内容を明かしてない件に関しても出てくるのか。

喜多指導主事：解消については、覚知、認知までしていないといじめとはならないため、覚知だけでは解消の対象ではない。

松尾委員：些細なものでも解消までもっていくということ。

(全委員承諾)

(2) 冬季休業中の児童生徒の指導について

喜多指導主事：資料により詳細説明。

学校に周知して対応をお願いしている。心の相談窓口の件についても併せてお知らせする旨説明。

(全委員承諾)

(3) 令和3年度第2回白石町教育支援委員会経過報告

喜多指導主事：資料により詳細説明。

11月9日に第2回白石町教育支援委員会を開催した結果の報告。

松尾委員：傾向としては、増加しているのか。

喜多指導主事：増加している。

一ノ瀬委員：クラス数が増える学校はあるか。

喜多指導主事：増える学校もある。逆に減る学校もある。

(全委員承諾)

(4) 教職員の服務規律の保持について

梅木主任指導主事：資料により詳細説明。

機会を捉え、職員への注意喚起を図りながら徹底を図っている。今回の冬季休業期間に当たって、改めて出された通知で、各校この通知に沿って、教職員への指導をしていただいている。12月13日の町の初任者研修の際には、新規教職員、新規事務職員に参集いただき、その折にも特に交通規則の遵守についてお願いした。

(全委員承諾)

(5) 令和3年度第2回中学校卒業見込者進路希望調査結果報告について

梅木主任指導主事：資料により詳細説明。

町内高校を中心に進学希望倍率など説明。また、町内各中学校の進路希望状況について説明。

堤 委員：ある中学校では県外私立が突出しているようだが、何かあるのか。

梅木主任指導主事：スポーツ関連と認識しているが、ここ数年も野球、サッカーあたりは引き続きある。クラブチーム等に在籍されている関連もあるものところ数年見ている。

(全委員承諾)

(6) 令和4年度成人式について

渡部課長補佐：前回の教育委員会で、令和3年度同様感染対策を施して開催すると申し上げた。その際、成人者等にコロナウイルス抗原検査キットを交付するか検討中としていたが、結果的に今回検査キットは交付しないことに決定した。色々理由はあるが、一つは精度的に簡易な検査のため信憑性が思ったほど高くないということと、検査時期によってもデータが変動するため、そのようなことを勘案して今回は、検査キットは交付しないことにしたため報告。

一ノ瀬委員：参加者について、保護者、来賓については全て自粛か。

渡部課長補佐：基本的に成人者以外の方は自粛をお願いしている。その代わりに昨年同様、式典の模様を同時配信で行うようにしている。あとは、記念写真の時に保護者の方も一緒に撮られることも多かったため、昨年から写真屋さんの撮影の後ろから職員が校區別に写真を撮り町のホームページに掲載するようにしている。

一ノ瀬委員：送迎の保護者の方が、会場の外にいっぱいになるようなことは無かったか。

渡部課長補佐：それはある。女性の方は、ほとんどが振袖のため送迎で来られる。また、新成人者が式典終了後、白石町成人式の立て看板前で記念撮影を取られることで密になるような場合もある。

一ノ瀬委員：これだけ、コロナの方が落ち着いてきているため、保護者の思いとしては、見たい、参加したいと思われる。成人者については、式典後の2次会というのが昨年より多いのでは思うが、その辺りについて伝えていることは。

渡部課長補佐：2次会については、同窓会的な面もあり各校区で計画されていると思うが、こちらとしては3密対策をとということでお願いはして

いる。昨年度は、ほとんど行われなかったということで聞いている。

堤 委員：昨日、他の会議で写真の撮影スポットが意外と少ないという話題になり、そういう撮影場所をいくつか設けていいのではという話があった。白石町成人式の看板が1つしかないため案としていくつか設置しては。

谷崎課長：会場玄関前でなくていいのであれば、数箇所設置する検討をします。
(全委員承諾)

(7) 令和6年 SAGA2024 国民スポーツ大会白石町競技日程について

森永係長：資料により詳細説明。

11月25日に日本スポーツ協会国体委員会において、競技日程が決定されたため、白石町の日程及び競技ごとの日程について説明。

(8) 公民館スポーツ事業等の見直しについて

谷崎課長：資料により詳細説明。

近年、公民館対抗のスポーツ大会について、人口減少のため役員、選手の負担が増加しており、公民館単位でのチーム編成が非常に困難になっている地域がある。今年度見直しの検討をしていきたいということで、8月の教育委員会でも説明を行った。現在、各地域の公民館長会の方でも検討を進めている。

堤 委員：いくつか質問をいただいている。なるほどと思ったことは、須古地域については、ここ数年こういう話を地域づくり協議会を立ち上げる中で行ってきたため理解されている面もある。それでも言われたのが、町としてスポーツ行事をどうしたいのかということ。どうということかということ、健康づくりのために行うのか、地域内の交流を深めるために行うのか、地域間の交流を深めるために行うのか。何かそういうところが見えてこないまま、人口が減少したため枠組みを大きくして参加しましょうという。その辺りがピンと来られてない。例えば、そもそも高齢化率が4割超えるような中にソフトボールをする必要があるのか、そこまでそれにこだわる必要はなく別の形があるのではとか、そういう意見が少しあった。有明地域は、枠組みを広めながらもこれまでの競技性を維持するというスタンスで進めてこられて、そのコンセンサスが住民の方から得られていると思う。白石地域は、そういう経緯がないままに高齢化率が高くなっている。単に枠組みを広げて競技性を維持するというよりは、高齢化率が4割を超えてくる時代の地域内交流、地域間交流、健康づく

りという側面で、スポーツ行事がどうあるべきかという方向性が見えてないためまとまらない感じがしている。それをだれが示すか、住民の皆さんは町がといわれるが難しい。本来はワークショップ等住民の皆さんから盛り上がり、合意形成が得られていくというのが一番いいのですが、私がもらった意見ではそう意見であった。有明地域が行われているのは、恐らくその辺の合意形成という作業が既に終わられているので問題がないというだけで、枠組みの合意形成ではなくて、スポーツ行事をこれからどう持っていきたいのかという、合意形成が取られることなく進めるとこれからそれがネックになっていくような気がしている。

北村教育長：言われたことは、ごもつともだと思ふ。今言われたようなことがポンとできれば最高だが、なかなか一気に変えるというのはハードルが高いと思ふ。自治公民館というのは、自治のため本来は自分たちで頑張ってもらふ必要があります。しかしながら、スポーツにしても全町的な普及にこういう組織を活用させていただいてきている。今後、今までのように行うのか考えないといけない、公民館対抗というのがそもそも今の時代に必要か。何らかの全町的な普及を考える時には、連携協力が必要であると思ふ。ただ、現状として資料にあるように1回ないし0回参加というのが6割ある。そうしたところから、種目そのものが妥当なのか、そういうところから考えていかないといけない。全町的な普及を考えるときには、今後どう変えていくかということと並行して進めざるを得ないのではと思ふ。併せて、いずれスポーツ行事だけではなく、地域の災害対応でも機能出来てない。高齢化率が上がっていったときに互助、共助が機能できない。枠組みそのものも変えていかないといけない。その下地になると思ふが、このスポーツの枠組みがそのまま自治に繋がっていく、出来ないかも知れないがそういう下地にもなるのではと思ふいもある。今、言われたことは非常に重要だと考えます。

堤 委員：枠組みについて進めていただいてよいが、それと並行してあり方全体を進めていかないと、どこかでうまくいかないことが出てきそうな気がする。

一ノ瀬委員：有明地域は、運動会が町で行っていたのをずっと進めていかれているため、選手を出すときにそういう小さなところからは出せないということから自然となつていったような気がします。白石地域は小学校区単位で行われており、そのこのところの意識が違うのかも分からない。

堤 委員：須古の場合は、住民の4割の方がそこに集まれる。それはそれで、競技の内容による不満はありながらも、少なくとも住民の4割が集まる機会というのが他所ではなくて、それはそれで悪くはない。ただ、昔ながらの競技性を残しているものに不満が高いのは確かなため、その辺りをどうしたいのかという方向性を示した方がよい。単に地域を広げ、薄く広く、結局選手の人しか行かないという大会になってしまった方がよいのか、それはそれで競技性を維持する交流ということでいいのかもしれないし、ただ実際にそこの場に行かれる方は減りますし、その辺のどこを目指すのか、住民は何を求めるのかというところを探っていないといけないと思う。

(全委員承諾)

(9) 1月行事予定表

川畑係長：資料により説明。

(全委員承諾)

(10) その他

堤 委員：先日の須古歴史観光振興会白石めぐりの時は協力いただきありがとうございました。特に龍王崎の6号墳のところを開けていただいて、皆さんに好評であります。特に中学生とかに実際に開けて見ていただく機会がもしあれば、子ども達にとっては非常に印象に残るのではないかと思ったところです。たまに開ける機会を作っていただければと思ったところです。

数日前に文化庁から八代海の干拓遺跡ということで、国史跡にという答申が出たようで、御存知のように白石町にも同じような史跡は沢山あって、どれも史跡指定されてないため、今後ちゃんと評価する。干拓地域の方は、なかなかそれが文化財という認識が今までなかったのではと思うため、そういう意識を高めていくようなことも考えていただけたらと思います。

6 閉 会 10:18

出雲課長